レジメン名	TC+IMF(化学療法期)				
対象がん種	子宮体がん	対象患者	切除不能進行・再発	催吐リスク	中等度
				1コースの日数	21
				投与予定回数	4から6
内服抗がん剤の有無	なし			投与回数上限	6
※有の場合薬剤名					

副作用情報（頻度が高い、特徴的な副作用など）

項目		頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	好中球減少	38-50%	GCSF製剤投与や減量の検討。
	貧血	33-61%	輸血や減量の検討。
その他	Grade3以上irAE	4.2-6.4%	中断、集学的治療考慮。

レジメン内容（支持療法を含む）

					day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	投与時刻(必要時)																					休薬完了
1	生食	50mL	点滴静注	30分		●																				
2	イミフィンジ 生食	1120mg 100mL	点滴静注	1時間		●																				
3	生食	50mL	点滴静注	30分		●																				
4	デキサート ファモチジン ボララミン 生食	9.9mg 20mg 5mg 100mL	点滴静注	30分		●																				
5	生食	50mL	点滴静注	30分		●																				
6	ブドウ糖5% パクリタキセル	500mL 175mg/m^2	点滴静注	3時間		●																				
7	ブドウ糖5% カルボプラチン	250mL AUC6 or 5	点滴静注	1時間		●																				
8	生食	50mL	点滴静注	30分		●																				

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法		day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	グラニセトロン内服ゼリー	2mg	治療1時間前			●																				
2	アプレピタントカプセル	125mg	治療1時間前			●																				
3	デカドロン4mg錠	8mg	朝昼1錠ずつ				●●	●●																		
4	アプレピタントカプセル	80mg	朝食後				●	●																		